

「第42回国民文化祭」及び「第27回全国障害者芸術・文化祭」の 開催概要が公表されました ～統一名称は「Edo東京文化祭2027」に決定～

令和9年度に東京都で開催する「第42回国民文化祭」及び「第27回全国障害者芸術・文化祭」について、主催の文化庁、厚生労働省が基本構想を策定・公表しました。

これにより、大会の統一名称、会期等が決定しましたので、お知らせします。

【基本構想の主な内容】

1 統一名称(「第42回国民文化祭」と「第27回全国障害者芸術・文化祭」をあわせた名称)

Edo東京文化祭2027 (えどとうきょうぶんかさい にせんにじゅうなな)

2 会 期

令和9年9月20日(月曜日・祝日)から12月31日(金曜日)までの103日間

3 シンボルマーク・ロゴマーク

第1回国民文化祭(東京開催)においてデザイナーの福田繁雄氏が制作したシンボルマークを、Edo東京文化祭2027のロゴマークとして使用



(シンボルマーク 色指定 DIC190 又は白黒)

4 主催者 文化庁、厚生労働省

5 共催者 東京都

6 基本方針

- ① 国民が主役という原点の再確認と新しいモデルの創造
- ② 東京の多彩な文化を通じた地域の文化的魅力の再発見
- ③ 誰もが文化芸術活動に参加し、互いに支え合う共生社会の実現
- ④ 人々のウェルビーイング実現への貢献
- ⑤ 多様で多彩な文化事業との連携による文化活動全般の振興

※ 基本構想全文は別添資料1を御参照ください。

※ 特設サイトが本日から公開されております。

特設サイト URL: <https://www.edo-bunkasai2027.metro.tokyo.lg.jp>



【Edo東京文化祭2027の概要】

国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭では、毎年、全国から出演者が参加するオーケストラ、かるたなど各芸術分野における全国大会や、障害のある方の美術作品の発表等に加えて、地域の特色を生かした多彩な催しが行われています。

Edo東京文化祭2027において、都は文化庁及び厚生労働省と連携・協力しながら、文化事業及び障害者の芸術文化活動支援事業を実施するなど、多くの都民が芸術文化の魅力を実感できる文化祭の実現に向け、取り組んでまいります。

国民文化祭は、昭和61年度の第1回以来、41年ぶり2回目の東京開催、全国障害者芸術・文化祭は、平成15年度の第3回以来、24年ぶり2回目の東京開催です。

<参考資料>

別添資料1:第42回国民文化祭 第27回全国障害者芸術・文化祭 基本構想

別添資料2:文化庁プレス発表「令和9年度第42回国民文化祭の基本構想を公表します」

別添資料3:厚生労働省プレス発表「令和9年度第27回全国障害者芸術・文化祭の基本構想を公表します」

【問合せ先】

(第42回国民文化祭に関すること)

生活文化局 文化振興部 文化事業課 電話 03-5000-8022

(第27回全国障害者芸術・文化祭に関すること)

福祉局 障害者施策推進部 企画課 電話 03-5320-4147